

長尾小学校だより 6月号

令和7年（2025年）5月30日 宝塚市立長尾小学校長 高橋 剛

正しい『言葉の力』を身に着けよう

あじさいのつぼみが少しずつ開きはじめ、梅雨空の中に鮮やかな色彩を見せ始める中、子どもたちは元気に登校してきてくれています。今年度も2部制で開催する運動会を明日に控えました。学校では、熱中症対策をしながら、「リレー」や「表現運動」の練習を毎日積み重ね、5月28日(水)にリハーサルを終えたところです。また、今年度はすべての児童が他の学年の「表現運動」を見ることができるように5月29日(木)に「表現発表会」を行いました。どの学年も持ち味を生かした最高の演技を披露してくれて、お互いが良い刺激を受けたり、高学年の児童の演技にあこがれを抱いたりするなど、充実した時間を過ごすことができました。「リレー」では、バトンパスをスムーズにするために休み時間を使って練習をしている児童を見かけます。リレーは、個人の力だけではなく、チーム力が大きく影響します。リードを取る距離やバトンパスのタイミング、バトンを受け取る際のスピードなど、「表現運動」では、完成度が高まるごとに手の先や足運びなどの細部にわたって極めていこうとする子どもたちの姿が見られます。自分の立つ場所や走る順番、どのような演技なのかなど、お子様とお話していただくと共に、当日には表れないであろう苦労にも寄り添っていただきながら、子どもたちの演技に拍手を送っていただきますようお願い申し上げます。

さて、4月から順調に学校生活を過ごしていますが、子どもたちの間でいくつかトラブルが起きています。その度ごとに自分たちの言葉や態度について振り返る機会を設けました。トラブルの原因のほとんどが『言葉』によって引き起こされています。例えば、強い口調で相手を攻撃したり、相手が嫌がることをわざと言って心を傷つけてしまったりすることです。そんな相手を嫌な思いにさせる言葉、悪い言葉遣いをする人がいると、悲しい思いをする子どもたちが増え、長尾小学校が誰にとっても楽しい学校にはなりません。言うまでもなく、言葉は大切なコミュニケーションツールです。これによって私たちは、自分の気持ちや考え、感情を相手に伝え、分かり合い、人との関わりをより深いものにすることができます。だからこそ、相手の気持ちを考えた言葉遣い、人と人との関わりが深まる言葉遣い、そして正しく美しい言葉遣いを、小学生の今のうちにしっかりと身に付ける必要があるのです。また、「言霊（ことだま）」という言葉があります。古代の日本人は、言葉に霊が宿っており、その霊のもつ力が働いて言葉に表すと現実になると考えていたそうです。「よい言葉」には、「善い行い」や「良い出来事」が招かれ、「悪い言葉」や「乱暴な言葉」には、「いやなことが宿る」そうです。この言葉の不思議な力が、『言霊』なのです。「あいさつ」を例にしましょう。いつも明るく元気にあいさつしてくれる人…立ち止まって笑顔であいさつとお辞儀を一緒にする人…帽子を取ってあいさつする人…本当に素敵だと思います。あいさつは、自分も周りの人たちも幸せな気持ちにさせます。また、小さなことにも『ありがとう』が言える…人に迷惑を掛けたらすぐ『ごめんなさい』が言える人…『がんばろう』や『いいよ』と言える人の周りには、良いことや嬉しいことが訪れるでしょう。しかし、その反対に言ってはいけない言葉があります。言われたら傷つく言葉です。その言葉は、相手だけでなく、聞いていた周りの人も傷つけています。言葉の暴力は、力の暴力と同じで、決して使ってはいけません。「いじめ」には、当然、言葉の暴力も入っています。

学校生活では、様々な言葉が飛び交っています。その多くは、子ども同士の楽しい会話なのですが、感情に任せてつい言ってしまった言葉が、げんかに発展したり、誤解を生んだりすることもあります。優しい言葉が行き交えば人間関係は和み、言葉がすさむと人間関係もすさんでいきます。これも、言葉のもつ力だと考えられます。

日々、子どもたちの「言葉の力」を育てていくためには、家庭や地域の協力なしには成り立たないことだと痛感しています。子どもたちの様子や変化に常に目を配り、声をかけたり、言葉を交わし合ったりしていただけたらと思っています。もちろん、学校においても、子どもたち一人ひとりが安心して豊かに生活できるよう、「言葉の力」を信じて、丁寧な言葉遣いを実践していきたいと思います。

北原 白秋

ひとつのことは
けんかして
ひとつのことは
なかなかおり
ひとつのことは
頭が下がり
ひとつのことは
心が痛む
ひとつのことは
楽しく笑い
ひとつのことは
泣かされる
ひとつのことは
それぞれに
ひとつの心は
持っている
きれいなことは
きれいに心
やさしいことは
やさしい心
ひとつのことは
大切に
ひとつのことは
美しく

6月行事予定

日	曜日		日	曜日	
1	日	運動会予備日①	16	月	会議日（5校時後下校）聴力検査（2年） 個人懇談会日程配布日 校外学習予備日（3年）
2	月	運動会代休日	17	火	岡邊好子さんによる平和講話（6年） 一斉防犯活動 尿再検査（南ひ中）
3	火	朝掃除 給食なし下校 ハートフル週間（～13日）	18	水	自然学校説明会 15:00 古紙回収 聴力検査（2年）
4	水	全校音楽 折り鶴集会	19	木	人権教室（1年）色覚検査（4年） <u>定時退勤日</u>
5	木	運動会予備日② <u>定時退勤日</u>	20	金	社会見学（4年：小浜浄水場）色覚検査（4年）
6	金	耳鼻科検診（1年・5年3cl）	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	
9	月	全校朝の会 校外学習（3年：あいあいパーク・ひらい人文センター）	24	火	修学旅行（6年：広島）幼稚園給食交流（5年）
10	火	オープンスクール（2h～4h） 長尾中学校区救命救急講習会（5校時後下校）	25	水	修学旅行（6年：広島）尿再検査（長尾中）
11	水	オープンスクール（2h～4h） 教育カフェ（ランチルーム:4h）	26	木	6年生家庭学習日 <u>定時退勤日</u>
12	木	歯科検診（1・3・5年） <u>定時退勤日</u> 尿再検査（山手台中）	27	金	掃除道具交換
13	金		28	土	
14	土	なかよし運動会（スポーツセンター）	29	日	
15	日		30	月	個人懇談会①

お知らせとお願い

1 スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー出勤日

本校では週1日スクールカウンセラーの筒井優介先生が来校されます。10時から16時頃まで面談可能となります。6月5日(木)12日(木)19日(木)26日(木)が来校日です。同じくスクールソーシャルワーカーの西野緑先生は、6月6日(金)11日(水)20日(金)27日(金)が来校日です。面談を希望される方は、事前に担任または特別支援コーディネーター（上山教諭）まで連絡（88-2031）をしてください。

2 なかよし運動会について

6月14日(土)宝塚市立スポーツセンターでなかよし運動会が開催されます。特別支援学校や特別支援学級に在籍する児童生徒が一堂に会し、運動等を通して交流します。

3 ハートフル週間の設定(6月3日～6月13日)

お子様のストレス等の把握とメンタルケアのため、「こころとからだのアンケート」を行った上で、お子様との個人面談を実施します。アンケート結果や個人面談の結果は、SCやSSWなどの専門家とも共有して、児童の支援を行っていきます。

4 オープンスクールの開催(6月10日・11日)

6月10日(火)と11日(水)の2時間目から4時間目まで、オープンスクールを行います。授業参観日は、お子様の在籍しているクラスを中心に参観することになりますが、オープンスクールは、長尾小学校の授業の様子だけではなく、休み時間等も含めて子どもたちの普段の学校生活を見る絶好の機会となります。是非ともご来校ください。また、6月11日(水)4時間目にランチルームで『教育カフェ』をオープンしています。スクールソーシャルワーカーの西野緑さんと特別支援コーディネーターの上山賢太郎教諭と一緒に、気軽な雰囲気でお子様の教育についての悩みを出し合うことができますので、ドリンク片手に是非ともご参加ください。

7月の主な行事予定

- 1日(火) 全校朝の会 全校音楽
個人懇談会②
- 2日(水) 個人懇談会③
- 3日(木) 個人懇談会④
学校運営協議会
- 4日(金) 個人懇談会⑤
- 7日(月) 会議日(5校時終了後下校)
- 9日(水) 古紙回収
- 10日(木) 石原 Dr 特別授業(6年)
- 15日(火) 給食終了 一斉防犯活動
- 16日(水) 大掃除
- 18日(金) 終業式